

AT SHIFT MONITOR

この度は弊社製品ATシフトモニターをお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合は当社ホームページ上の取り扱い説明書をダウンロードして取り付けをおこなって下さい。

⚠ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 本製品は車両のA/Tコントローラーに接続します。配線の接続および、使用方法を間違えると車両の不備、破損、事故を引き起こす場合があります。取り付け、使用には十分慎重に取り扱い下さい。なお、取り付け、取り扱いが原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負えません。

⚠ 注意 または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、安全な場所でおこない専用設備をもった専門の業者に必ず依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスは水のかからない場所、アクセルやブレーキ等の操作に支障がない場所に設置してください。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

●内容物

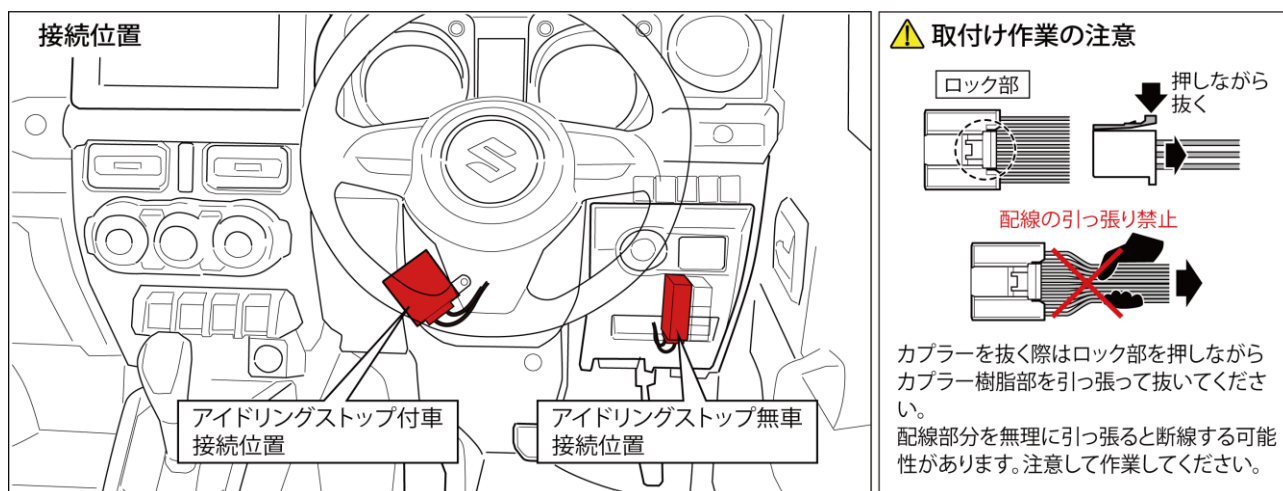
- ATシフトモニター本体 ●専用ハーネス ●ステンレスステー ●両面テープ小 ●両面テープ大 ●タイラップ×4

●取付注意事項

⚠ 注意 ●エンジンを停止させ、エンジンキーを抜いてから10分以上たってから作業をおこなって下さい。

※エンジンをオフにしてもしばらくは待機状態となりA/Tコントローラー、センサーの電源は切れません。電源が切れる前にカプラーを抜くと信号断線と判断してエンジンチェックが点灯してしまいます。

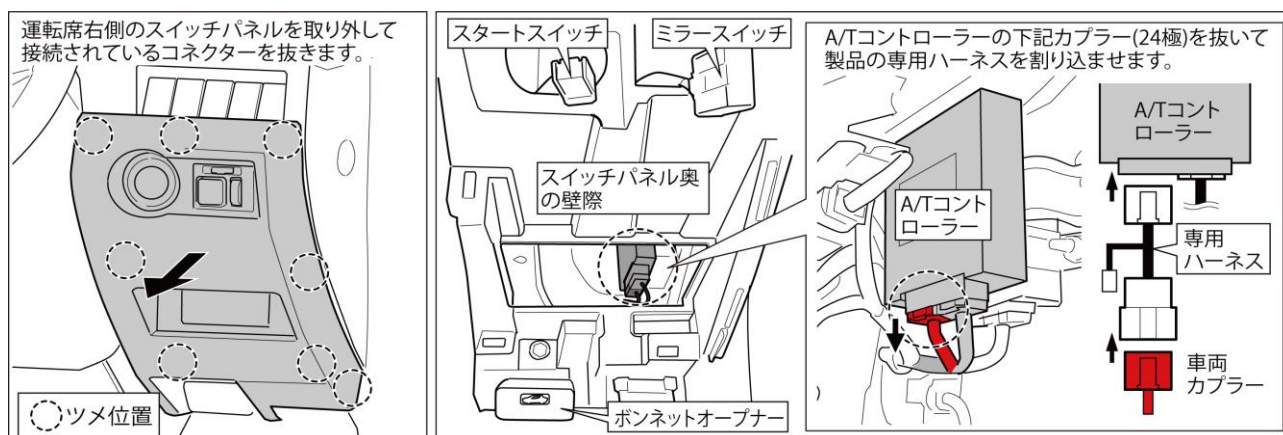
- 取付作業はバッテリーを外さずにおこなって下さい。アイドリング学習、他設定がリセットされます。
- カプラーを抜く際はロック部を押しながらカプラーの樹脂部を引っ張って抜いてください。



●取付方法

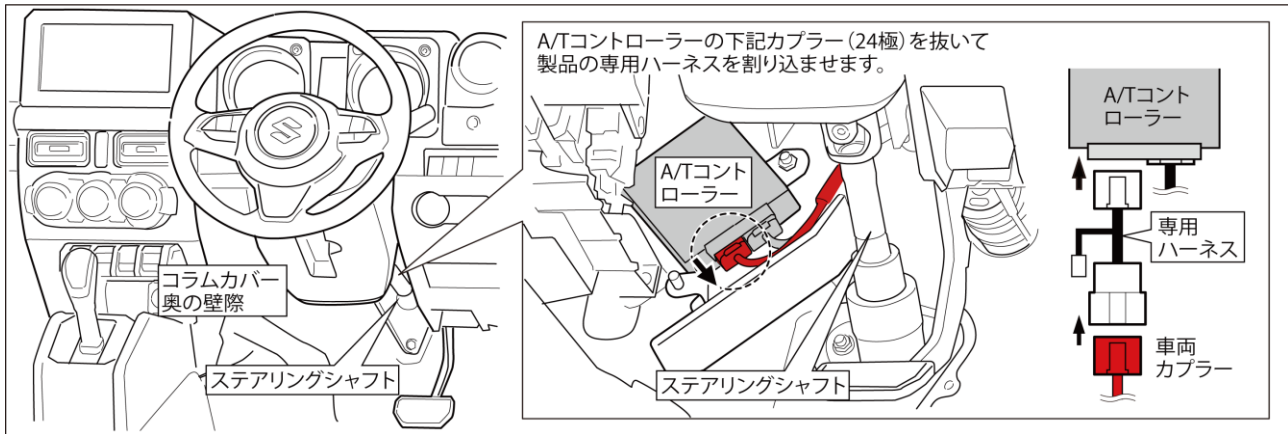
本製品は「アイドリングストップ無車」と「アイドリングストップ付車」では専用ハーネスを取り付ける場所が異なります。取り付けを行う車両の装備を確認の上で指定の場所に接続をしてください。

アイドリングストップ無車 専用ハーネスの取付方法



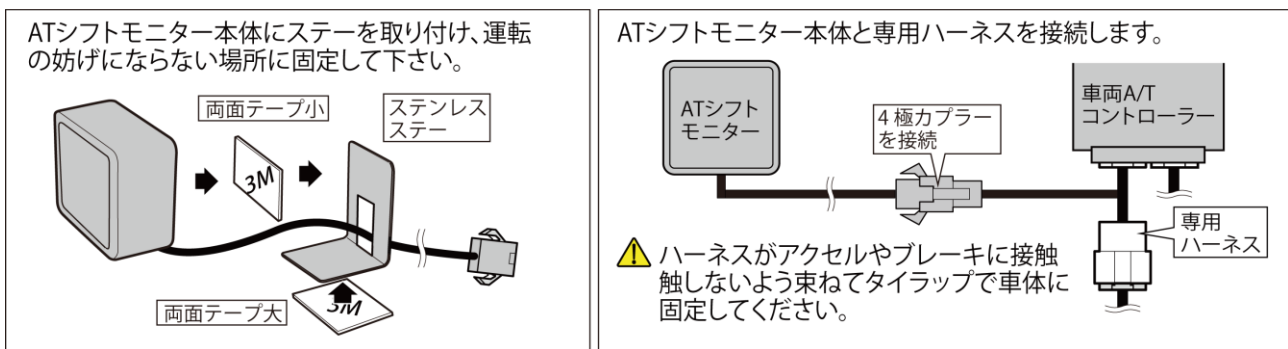
- 1 スタートスイッチ部分のパネルを手前に引き取り外します。
- 2 パネルにはスタートスイッチとミラースイッチの配線が接続されているのでカプラーを抜き、パネルを取り外します。
※ ETCが取り付けられていて配線が作業の妨げになる場合は配線を取り外して下さい。
※作業しにくい場合はコラムカバーも取り外して作業をしてください。
- 3 奥に見えるA/Tコントローラーの奥側カプラーを取り外して専用ハーネスを割り込ませます。
- 4 専用ハーネスが確実にロックされて抜けを確認して下さい。

アイドリングストップ付車 専用ハーネスの取付方法



- 1 運転席足元の壁際にあるA/Tコントローラーの左側カプラーを取り外して専用ハーネスを割り込ませます。
※作業しにくい場合はコラムカバーを取り外して作業をしてください。
- 2 専用ハーネスが確実にロックされて抜けないことを確認して下さい。

ATシフトモニター本体の取付方法



- ※ 取り付け後、ハーネスは束ねて運転の妨げにならない場所に固定してください。
アクセルやブレーキに接触すると事故の原因になります。

●使用方法



モニター表示部



- エンジンを始動すると、オープニング動作の後に「1速」が表示されます。
- 走行中にギアが変速されると、リアルタイムでモニターに1速から4速が表示されます。

⚠ 注意

- ※ シフトレバーを「N」→「D」に移動させるとモニター表示が「1速」→「2速」→「1速」と変わりますが、車両の変速ショック軽減機能によるもので正常動作です。
- ※ シフトレバーが「P」「R」「N」の位置に入っているときは「1速」を表示します。
- ※ シフトの「L」は1速固定。「2」は速度に応じて「1速」から「2速」のレンジで走行します。

●トラブルチェック

警告 走行中などでエンジンチェックランプが点灯しエマージェンシーモードに入り、エンジンが吹けあがらない状態になった場合は、車両を安全な場所へ移動し一旦停車させ、エンジンを停止してしばらくしてからノーマル状態にして再始動させて下さい。

【エンジンチェック点灯、吹けあがらない】

- 専用ハーネスの接続場所に間違えがないか確認して下さい。
- 専用ハーネスが抜けていないか、ロックされているか確認して下さい。

【モニターに数字が表示されない】

- ATシフトモニター本体と専用ハーネスが接続されているか確認して下さい。
- ATシフトモニター本体から伸びているハーネスを無理に引っ張った場合、基板との接続コネクタが破損したり外れる場合があります。

【点灯したチェックランプを消す方法】

- 正常な状態で【エンジン始動】⇔【数分間エンジン停止】を3～5回繰り返して下さい。ECUが正常と判断しエンジンチェックが消えます。
- ※ エンジンを切って完全に電源が落ちるまで数分待ってからエンジンを始動を繰り返して下さい。
- 何度やってもエンジンチェックが消灯しない時はカーディーラー等の専用機器のある工場にてエラー消去して下さい。